

### Library Information

#### 図書室からのお知らせ

##### ■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● **図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先**  
 町生涯学習センター図書室  
 ☎096-234-2447(内線331)

#### 世界の自動車会社の禁断の真実 梶山 三郎著 / 『トヨタの野望』



講談社  
小説

創業者VS左遷サラリーマン！日本の救世主はハズレ社員だった。失われた20年を、高度成長期並みに駆け、世界一となったトヨタ自動車。日本経済の最後の砦・巨大自動車企業の真実を、気鋭の経済記者がノンフィクションではなく小説で描いた話題作。圧倒される展開に引き込まれ、一气読みしてしまうおすすめの一冊です。

#### 雨の季節を元気にしてくれる絵本 刀根 里衣作 / 『カエルのおんがくたい』



小学館  
児童書

雨がたくさん降っています。退屈したカエルは、カエルの音楽隊を組んで、みんなを元気づけることに。音楽隊がいるいろいろな場所で演奏をしているとトリがやってきて、雲にくるまって寝ている太陽を起こしてほしいと言うのです…。カエルたちの演奏はとっても楽しい音の連続です。リズムカルな言葉の音楽は、読み聞かせに最適です。

#### 「遊行」で何気ない毎日を特別に 鎌田 実著 / 『遊行を生きる』



清流出版  
一般書

「遊行」とは、先入観やこだわりを捨て、自由な感性で生きること。「遊行」は、何気ない毎日を特別にする。生きるのが楽になる。カマタ流に意識・超訳した先達の言葉や、地震の生き方を支える言葉の数々。終盤を迎えた著者が自身も悩みつつ見つけた、人生の切り開き方、考え方をエピソードや名言などから紹介しています。

#### 米粉を使ったおいしいレシピが満載 多森 サクミ著 / 『フライパンでできる米粉のパンとおやつ』



立東舎  
教育・娯楽

イングリッシュマフィンからクリームパンにカレーパン、トルティーヤやパンケーキ、ドーナツ、ビスケットなど、小麦粉の代わりに米粉を使い、卵も乳製品も不使用。フライパンだけで手軽にできる、グルテンフリーのおいしいレシピを役50点紹介しています。朝食やランチ、おやつに、焼きたて蒸したてをもうちでどうぞ。

#### 町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

**我**が国では65歳以上の人口が増加し、今や老人大国となり、医療・介護をはじめとする福祉予算が財政を圧迫し、自治体運営も思うように進まないという全国的傾向にあり、地方によっては限界集落も増えています。

そんな中、この本は財政破綻寸前の田舎町が採った逆転の秘策による「まちづくり」物語です。とかく敬遠されがちな老人を大切に受け入れることで、日本中から羨望されるような光り輝く理

#### 今月の案内人



大串 哲さん  
(上豊内区)

#### ～ My Favorite Story ～

### 私のおすすめ図書

#### 『プラチナタウン』(楡 周平著)

高齢化が進み巨額の負債を抱える地方の町。そこを、高齢者が集まり思い思いに暮らせる「プラチナタウン」に変身させるべくプロジェクトに挑む人々を描く。

想郷を完成させてゆきます。まさに「プラチナタウン」です。

現実の税制度や各種規制法規等には合致しない分が仮にあっても、傾聴に値するこうした逆転の発想の中にこそ、地域おこしのヒントが秘められているのかも。

甲佐町の様相を昔と比べて寂しく感じる小生としては、日頃「まちづくり」に腐心されている皆さん方に是非ご一読をお勧

めします。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？  
 町生涯学習センター図書室  
 ☎096-234-2447(内線331)

## Public Hall

### 町公民館からのお知らせと話題

#### 町生涯学習センター自主文化事業 「林家きく麿 落語会」

町では、地域の文化的活性化を目的として、生涯学習センター自主文化事業を行っています。平成29年度も多くの皆様のご来場ご観覧をお待ちしています。

●日時 6月13日(火)  
開場 午後6時30分  
開演 午後7時

●会場 町生涯学習センター・ホール

●内容 林家きく麿 落語会

どなたでも参加できますので、ご近所お誘いの上、たくさんの方をお待ちしています。

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

#### 公民館出前講座・下横田区 下横田子ども会

5月13日(土) 下横田公民館で、出前講座「スーパーボールとオリジナルストラップづくり」を下横田区の市下克幸さんを講師に迎え開催しました。



▲作成の仕方を教える市下克幸さんと熱心に説明を聞く児童

作り方や遊ぶときの注意点など、詳しく説明を聞いて作成。スーパーボール作りでは、ノリとほう砂液を混

#### 公民館出前講座・上揚区 振り込め詐欺

4月24日(月) 上揚公民館で、出前講座「振り込め詐欺」をテーマに開催しました。

講師は、熊本県警OBで本年度から新たに「くらし安全推進室長」就任の佐々木善平氏が、振り込め詐欺に合わないよう講演。佐々木室長は、「これまで多くのメディアなどで注意を呼び掛けているが、未

だに年間約4百億の被害が発生している。自分は大丈夫と思っている方が被害にあつた事例を何度も見てきた。



▲振り込め詐欺について注意を呼びかける佐々木善平室長

「風邪をひいた、会社の金を使い込んだなど不審な電話があつた場合は必ず誰かに相談することで未然に防ぐことができる。更に、だまされないためには、平日頃から家族や地域とのコミュニケーションが一番大事」と力説しました。

## Human Rights

### 人権 ～心豊かに暮らすために～

#### ●災害と人権②

前回掲載の「災害と人権①」では、平成28年4月に発生した熊本地震での避難時を振り返り、特に「災害弱者」・「災害時要支援者」に注目しました。今回は、東日本大震災に起因する人権問題を取り上げます。東日本大震災から6年が経ちました。「6年前、どこか他人事のように思っていたけれども、熊本地震を経験して、感じ方・考え方が変わった・・・」という方も少なくないかもしれません。

東日本大震災に起因する人権問題

(平成28年度版「人権の擁護」(法務省人権擁護局発行))より抜粋

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、大津波の発生により東北地方と関東地方の太平洋沿岸に壊滅的な被害をもたらした。未曾有の大災害となりました。また、地震と津波に伴い発生した東京電力福島第一原子力発電所事故により、周辺住民の避難指示が出されるなど、多くの人々が避難生活を余儀なくされています。このような中、避難生活の長期化に伴うトラブルや放射線被ばくについての風評等に基づく差別的取扱い等の人権問題が発生しています。

内閣府「人権擁護に関する世論調査」(平成24年8月調査)から「東日本大震災やそれに伴う福島第一原子力発電所の事故の発生により、現在、被災者にどのような人権問題が起きていると思いますか?」

- ・避難生活の長期化によるストレスに伴ういさかみや虐待
- ・差別的な言動をされること
- ・職場、学校等でいやがらせやいじめを受けることなどが上位をしめています。

コソコソ通信より